

ふれあい記録

実施日:平成 30 年 4 月 4 日

当番者名:岩崎宗郷、山腰策次郎

コース名:(独自コース 58 番) 鶴巻温泉から弘法山公園(お花見)

(通し番号 第 140 回)

天 候:晴れ

参加者名:相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、
新海 昭、西村 寿文、田野実 裕之、根本 邦子、船橋 エイコ、細矢 清志、堀井 克子、
宮原 宏至、山奥 利光、山腰 策次郎、吉田 千代

<ビジター>市瀬 英雄、小松 佐恵子、鶴岡 重典、野口 和夫、林 洋、
計 23 名 (内、男性 17 名 女性 6 名)(五十音順)

交通(時刻):<往路>京急 金沢文庫 8:02 発→8:23 着 横浜 8:31 発(相鉄)→ 9:05 着 海老名 9:15
発(小田急)→9:29 着 鶴巻温泉

コースタイム(時刻):

鶴巻温泉駅(集合場所)9:30 [準備体操] 9:45 発→10:10 着 吾妻山 10:20 発→10:55 着
善波峠分岐 11:00 発→11:15 着 めんようの里→11:25 着 弘法山 11:40 発→12:00 着 権
現山 13:30 発→13:55 着 はたのクリーンセンター(足湯)14:25 発→15:00 着 弘法の清水
15:10 発→15:20 着 秦野駅 15:30 解散

みどころ: 弘法山公園は秦野市の東部に位置し、弘法山、権現山など 3 つの山を含む地域をいう。かな
がわの景勝 50 選、かながわの花の名所 100 選、関東の富士見百景などに選ばれている。ま
た、桜の名所として知られ、2000 本を超える桜があり、見ごろには花見客で大変な賑わいを見
せる。鶴巻温泉駅から 30 分ほどで最初の目的地吾妻山へ、この山には古事記における日本
武尊の伝説が伝えられている。弘法大師が修行したとの伝承がある弘法山には、大師ゆかり
の大師堂・弘法の乳の水(井戸)や鐘楼などがある。弘法山と権現山を結ぶ尾根道には、昔周
辺の農民たちが草競馬を楽しんだといわれる馬場道が残る。弘法山から 20 分ほどで権現山
へ、ここには比較的広い広場と展望台があり、天気の良い日には丹沢、富士山、相模湾をは
じめ遠くは三浦半島、房総半島など 360 度を見渡せる。

自然観察: 楽しみにしていた桜は、今年は開花が異常に早く、既に散っており残念。その一方で素晴らし
い新緑に出会うことができた。その新緑の中を小鳥のさえずりを聴き、ツツジ(ドウダンツツジ)
などを見ながらの快適な山歩きができた。この山の花としては、季節は少し先になるが、アジサ
イ、ヤマユリなどもよく知られている。

特記事項: 今回のコースは標高の最も高いところで 244m(権現山)、小高い丘といった感じであった。ここ
はハイキングコースとして親しまれていることもあり、通路、階段、標識、トイレなどの整備が行
き届いていた。この時期としては朝から暖かく半袖でも汗ばむほどであった。そのせいか霞が
かかり、せっかくの眺望を半減させていた。権現山の頂上では昼食を兼ねて僅かに残る桜の
下で花見をしたが、楽しかったためか 1 時間 30 分があつという間に過ぎた。少しお酒も入った
ことから下山は安全な舗装道へ迂回、途中「はたのクリーンセンター」で 30 分ほど足湯につか
り山歩きの疲れをいやした。今回の山歩きは天候にも恵まれ、陽春の柔らかな光をいっばい
に浴びた快適な一日であった。